

令和8年度 成田市立西中学校グランドデザイン

めざす学校像 誰一人取り残すことなく、前進し続ける学校

- ◎挑戦する姿勢を大切にし、創造的な活動に満ちた学校
- ◎将来への希望をもち、一人一人が自己の未来を切り拓くことができる学校
- ◎生徒と教師が和やかで、信頼し合い、良さを認め、伸ばす学校
- ◎けじめがあり、正義の通る、活気のみなぎる学校
- ◎家庭・地域に開かれ、信頼される学校



学校教育目標「前へ」

- | | |
|----------------------------|--------|
| 1. 感性の豊かな生徒 | 「か」感性 |
| 2. 生命を大切にし、心身を鍛える生徒 | 「た」体力 |
| 3. 意欲を持って、学習に取り組み、自分を高める生徒 | 「ち」知性 |
| 4. 思いやりがあり、マナー・挨拶を大切にす生徒 | 「に」人間力 |

『挑戦っていいな』 挑戦するものがあるとワクワクする。何よりも毎日が楽しくなる。大きな目標も、日々の一歩一歩の積み重ねがあってこそ達成できるもの。「挑戦」が西中を楽しくする。さあ、「前へ」進もう！

めざす生徒像

互いを尊重し、高め合うことのできる生徒

- ◎ためらわずに挑戦し、創造的な活動を楽しむ生徒
- ◎将来に向けて学ぶことの意義を考え、真剣に学習に励み、進路について自主的に考える生徒
- ◎美しいもの、素晴らしいものを素直に感じ取り、表現できる生徒
- ◎自他の命の尊さを理解し、自ら積極的に関心をもち、情操豊かな生徒
- ◎正しく判断して、何事にも挑戦するたくましい生徒
- ◎人の役に立つことに喜びを感じ、社会に貢献できる生徒

めざす教師像

問いを立て、常に自らの力量向上に努め、生徒に心から寄り添うことのできる教師

- ◎生徒の声、考えをよく聞こうとする教師
- ◎様々な課題を見逃さずに誠実に対応する教師
- ◎学力の向上と新たな学びの場の創造を目指し改善し続ける教師
- ◎しなやかさを持ち、発想力、段取り力、評価力、修正力の向上に前向きに挑戦し続ける教師
- ◎高い倫理観を持ち、心身共に健康で、明朗快活な教師

研究主題「新たな学びの場」の創造

未来を拓く「表現する力」「創り出す力」「振り返る力」の育成

ADSとしての挑戦

学び手が主役となる学びへの授業デザインの改革
教育DXの推進 Distinguished School

学力向上

子供たちの今と未来に向き合い、学力の向上をはかる

- ◎指導の個別化(指導方法の工夫)、学習の個性化(一人一人に応じた学習活動の充実)により、学習内容の確実な定着を目指す。
- ◎他者との意見や考えを交換しながら思考を深め、充実した学習経験を積み重ねる活動を実践する。
- ◎目標設定を工夫し、ふりかえりにより生徒が自己調整しながら学習を進めていくことができる指導法の改善・開発に努める。
- ◎教科横断的カリキュラムにより生徒の主体的な取組を促す。

生徒指導

心を耕し、種をまき、水をやって大切に育てる

- ◎心を揺さぶり、熟考を促し、生徒が自己決定する機会を大事にする。
- ◎全教育活動で生徒の興味関心を引き出し、個に応じた多様な学びの場をつくり、多角的な視点で物事をとらえることができるように支援する。
- ◎ICT機器を活用し、生徒の不安を可視化し、寄り添い「明日も学校へ行こう」と思える学びの場をつくる。

特別支援教育

多様性の理解と生徒の困り感に気づき、寄り添う教育

- ◎生徒理解に努め困り感に早期に気づき、適切な計画・支援方法を工夫し、全職員が協力体制で支援していく。
- ◎校内体制の充実や、保護者や関係機関との連携強化に努め、教育的ニーズに応じた、適切な指導及び必要な支援を行う。
- ◎支援学級、通級教室を核として学校全体の特別支援教育力の向上をはかる。

道徳教育

心を開き未来を創る力を育てる

- ◎多様な価値観を理解する力と思いやり・感謝の気持ちを大切に、社会貢献できる人間性を育てる。
- ◎自分の行動に責任を持ち、倫理観、困難な課題に対し最適な解を導き出す力を向上させ、自律的に行動できる生徒を育てる。
- ◎異なる背景や多様な価値観を持つ人々を尊重し、社会の一員としての自覚を深める。
- ◎SEL教育の推進 自分自身の感情や他者との関係を理解し、良好な人間関係を築くためのスキルを育成する。

生徒活動

生徒主体の活動を推進し、所属感を高め、人間関係形成力を育成する

- ◎生徒主体の活動・運営を意識し、自分たちの手でやり遂げたという達成感を味わわせる。
- ◎集団への所属意識を高め、自己理解、人間関係形成能力の育成をはかる。
- ◎達成感を共有し、誰一人取り残さない生徒活動を目指す。
- ◎自分たちの生活の向上のためにアイデアや学んだことを共有し、意欲的に実践する姿勢を育てる。

CSの積極的運営

連携の強化 信頼に応えるチーム西中の実現

- ◎小中連携、家庭・地域・関係機関との連携の強化 信頼に応えるチーム西中の実現。
- ◎開かれた学校作りを推進し、学校・家庭・地域・関係機関との一層の連携を図る。
- ◎「生徒の成長」をめざして、堅い信頼関係で結ばれたチームづくりに務める。